

TOY BOX

Hello!Project Fan Magazine

2005.6
vol.10

モー娘。7期メンバー

久住小春に寄せる期待

Hello!Projectに求めるモノ…

ハロー!とともに

ハロプロ楽曲を分析
恋のはじめから終わり

プロ野球セ・パ交流戦にみる
カラオケコンサートの是非

連載マンガ vol.10
コミックハロプロ

創刊10号迎えました!

モーニング娘。第七期メンバー

久住小春に寄せる期待

文／徳兵衛

初めてお目にかかります。『徳兵衛』と申します。本年5月に卒業された石川梨華さんを一推しさせて頂いております。

私はファン歴の長さでもファンとしての中身の濃さ(?)でも他のファンの皆様方の足許にも及ばないかも知れませんが、そんな私の駄文にどうか最後までおつき合い頂ければ幸いです。

さて、先だって実施された「モーニング娘。オーディション2005」で、新潟県出身の久住小春さん(12)が、応募総数21,611人の中からただ1人「モーニング娘。7期メンバー」に選ばされました。おめでとうございます。

私は『ハロー！モーニング。』でオーディションの模様を逐一見えてきましたが、4次審査への進出が決まった5名が紹介された時、そのうちの1人を見て「おっ!？」と思つたのです。その子こそ実は久住さんだったのですが、その時私が「おっ!?」と思った理由というのが、単に「可愛い」とか、そういうことではなかつたのです。一言で言うと、「娘。っぽい」と感じたのでした。

それ以来、私は「この久住さんていう子、

この「娘。っぽい」

という表現は説明が難しいのですが、例えば…「モーニング娘。のメンバーみんなが持っているある種の雰囲気をこの子も持っている」とか、あるいは「モーニング娘。の中にポンと入った時に、何の違和感も感じさせない雰囲気を持っている」とでも申しましようか…それが“オーラ”というもののかも知れませんが、私は久住さんを見た時に、そういうふたものを感じて「娘。っぽいなー」と思つたんです。



合格するといいな」と思う様になりました。「合格するのではないか」とまでは予測出来ませんでしたが、「合格して欲しいなー」とは思っていました。

最終的につんく♂Pは『エース級』を飛び越えて『ミラクル級』という最大級の賛辞を与えて久住さんを合格としました。私は何となく「自分の目に狂いは無かつた」という気持ちになつて1人密かに喜んだものでした。もつとも合格者が1人だけだったというのはさすがに予想出来ませんでしたが…。

さて、モーニング娘。ファンの中には、久住さんの年齢について「若過ぎる」「幼過ぎる」と懸念する声があるらしい…という話を耳にします。

久住さんは平成4年生まれの中1で、今年7月で13歳になります。つまりBerryz工房の徳永千奈美さん、須藤茉麻さん、夏焼雅さん、石村舞波さんと同学年で、同じくBerryz工房の清水佐紀さんや嗣永桃子さんよりも年下ということになります。

しかし、辻希美さん、加護亜依さん、新垣里沙さんがモーニング娘。に加入したのも久住さんと同じ中1—12歳の時でした。Berryz工房のメンバーの年齢や、更にはファン自身の年齢(笑)と比較するから幼く感じてしまうだけのことで、ひとり久住さんだけがめちゃくちや低年齢でモーニング娘。に加入了した訳ではないのです。

もつとも『ミラクル級』だからといって

すぐに栄光の日々が待ち受けているはずではありません。夏のツアーから正式合流するらしいので、それまでに何十曲という楽曲の歌やダンスをマスターしなくてはなりません。レッスンは半端じゃなく厳しいものになるでしょう。そんな時、くじけそうになる心を励まし合い、またライバルとして互いに高め合えるのが、同期メンバーの存在です。石川さんの卒業ライブの折に石川さんと吉澤ひとみさんが見せた“同期愛”には、他者が立ち入ることの出来ない深い絆を感じたものですが、そんな同期メンバーがいない…というのは久住さんにとってはつらいことかも知れません。更には“ミラクル級”という評価がプレッシャーとなつたりすることもあるかも知れません。

でも私は心配していません。何故なら、つんく♂Pがこれまでにモーニング娘。のメンバーとして選んだ人の中で「モノにならなくてやめた」などという人は1人もいらないからです。加入当初つんく♂Pから「赤点」とか「モーニング娘。の山田花子」とか言われていた紺野あさ美さんだつて、最初挨拶すらろくに出来ず「問題児」と言われていた6期メンバーだつて、今や目覚しい成長を遂げ、かつ個性を發揮して、モーニング娘。に欠かすことの出来ない存在となつていています。だから久住さんにだつて出来ないはずはないと思うのです。

幸い、モーニング娘。には厳しくて優し

い先輩たちがたくさんいます。そういうたまりで、先輩たちに支えながら、厳しい試練に耐えて、いい娘。になって欲しいと思いま

す。
最後まで駄文におつき合い頂き厚く御礼申し上げます。



ハロー！とともに

文/Ga★tto

モーニング娘。・松浦亜弥、後藤真希、安倍なつみ、メロン記念日、Berryz工房——Hello!Projectのメンバーは、1997年のモーニング娘。結成以来増え続け、現在では46人（確かではないが、参考程度に）となっている。はじめは、いくつものアーティストの集合体でしかなかつたが、年を重ねるにつれ、新たにユニットが結成されたり、グループから卒業し、ソロとして活動の場を広げる者が現れたりと、Hello!Projectが提供する音楽の指向性はどんどん多様化してきた。そして、変化を遂げてきた。

ところが、我々ファンは、変わることなく彼女たちのファンでい続けている。この変化を続けるグループに、我々ファンが変わらず求めているものとは、一体何なのだろうか。ある人にとっては音楽性であつたり、またある人にとってはアイドル性であつたりと、その答えは人によって、きっと異なるであろう。しかし、そのどれもが正解だ。なぜなら、Hello!Projectは1つのものを提供するのに、ファンに対してもう一つのアプローチをしてくるからである。それは、衣裳であつたり、PVであつたりするわけだが、プロデューサーのつんく♂氏が著書で述べているように、Hello!Projectの核は音楽である。（モーニング娘。×つんく♂より／ソニー・マガジンズ発行）そのためか、筆者は落ち込んでいるとき、辛いとき、そんな時に彼女たちの歌を聴いて元気付けられるひともしばしばである。

もちろん、そんな感じ方をしているだけではない。彼女たちが伝えようと表現しているもの、歌詞に込めたつんく♂氏の想いを感じ取って楽しんでもいる。同じ曲でも、それを聞く自分の状況によって違つて聴こえることも、またおもしろい。

さて、私がこんなこと——我々ファンはHello!Projectに何を求めているのか——を考え出したきっかけは、先日のモーニング娘。新メンバー加入である。ミラクル級と言われた久住小春さん。その実力はつんく♂氏が太鼓判を押し、既にファンサイドができているという人気である。この状況は、モーニング娘。に限って言えば、何も物珍しいものではないだろう。過去多くのメンバーがモーニング娘。に加入するたびに見られた光景であろう。（筆者がファンサイトの存在を知ったのが、6期メンバー加入後だったので、断定はできないが）しかし、私はそこに疑問を感じたのだ。新メンバーが加入した、その途端にファンが生まれる。もちろん、ファンになることが悪いとは言えない。だが、そのファンになつた方々は、何に魅力を感じたのであろうか。今回の件では、「外見がモデルのようでかわいい」「純朴な印象」「80年代アイドルのような感じ」といった声が聞かれる。ところが、久住さんが「モーニング娘。」として歌つた姿を、少なくとも筆者は、まだ目にしたことがない。つまり、つんく♂氏が活動の中心として据えている「音楽」は、まだ世に出でていないのである。というこ

とは、現時点では彼女のファンになつてゐる方々は、「久住小春」という「人物」に魅力を感じたのである。「久住小春」が作り出す「音楽」の魅力を感じる前に。もちろん、先に述べたように、Hello! Project のアプローチは多面的なものであり、久住さん自身に魅力があることも確かである。まず久住さんのファンになつてもらい、その上で彼女の音楽を聴いてほしいという、つくづく氏や事務所の思惑があるということも考えられる。また、そう考えてくるファンの方も多くいるであろう。

ところで、私は1つ提案をしたい。「久住小春」に魅力を感じ、ファンになるのは結構だが、久住小春のファンであつてはほしくないのだ。言い換えるのならば、ファンはテレビやラジオ・コンサートに出ている「久住小春」のファンであつて、プライベート、1人の人間としての久住小春のファンであつてはならないと思うのだ。筆者はこのことを前々から思つていたが、矢口さんの報道があつてから、より一層強く思うようになった。「矢口真里」——めまぐるしく変わり続けながらも、変わらない。それが矢口だ。好奇心のままに冒險を続ける勇敢さと、迷つて悩んで立ちすくんでしまう内気な不安。こんな両極がいつも、どこにもないバランスで揺れている。(モーニング娘。×つんく♂より引用／ソニー・マガジンズ発行)しかし、(プライベートでの矢口真里は、一体どのような人物なのであらうか。それは、ファンである我々には誰

も分からぬ。いや、知るべきではないというのが私の提案である。

矢口さんや久住さんだけではなく、Hello! Project 全体、ひいては芸能界に生きる人全では、テレビやラジオなど、例えて言うのならば、『表』に出ている「自分の姿」で勝負しているのである。そして、その「自分」のファンがいてほしいと願うのである。その点で、ファンの方々には、Hello! Project のメンバーが一人の人間であることを叶れないでほしい。

彼女たちは『表』ではHello!Project のメンバーとして活動をしているが、『裏』では恋もし、時には他人の悪口も言う。しかし、それは一人の人間として当然のことなのだ。ひょっとすると、『裏』の方がむしろ本音なのである。この文章を読んでいるあなたは、仕事帰りに同僚と居酒屋へ立ち寄り、酒を飲みながら上司の愚痴を言い合ふ、こんなことをしたことはないだろうか。(筆者は未成年なので、体験はないが)もちろん、その時には上司が聞いていないという前提で愚痴を言つているのであって、むしろその上司には聞かれたくないと思つてゐるし、その内容について(通常は)誰かに苦言を呈されることもない。しかし、矢口さんの件に関して言えば、某氏との交際を報じられている。さらに、その件自体について、一部ではあるが、ファンの中でも交際を非難する声がある。一人の女性の交際について

批判するこゝも問題だと思うし、裏で起こつたことをどうえて暴露し、さうには本人の生活にまで影響を与える、これが一人前の人間のすることであろうか。私は違うと思う。

長々と意見を述べてきたが、最後に、私は声を大にして言いたい。Hello! Project のメンバーは一人の人間であるのだ、と。

初めてまして♪今回記事を書かせていただい
くのは、石村舞波ちゃんが大好きな未来で
す。小学生です。

私はハロプロが大好きです。ハロプロに
はたくさん魅力がありますが、その一つ
に「歌」が挙げられます。

今回はハロプロの歌で恋のはじめから終
わりまでを表してみたいと思います。（も
ちろん女の子目線ですよ！）

まずは彼氏がない状態。「びつたりし
たい Xmas」は早く彼氏をつくつてクリ
スマスをラブラブで過ごしたいという歌。
なにげなく歩いている道も恋人と歩くと樂
しいだろうなあと考える「スクランブル」
など。

次は好きな人がいて片思い中。片思いの
歌の定番といえば「桃色片思い」。本当に
相手のことが頭から離れないという可愛い
曲。それから「さくら満開」。一途に好き
な人を思う名曲です。

だんだんと好きな人と付き合える兆し
が！デートの最後にメールで告白される
「恋をしちゃいました！」携帯の番号を渡
された「ロマンティック浮かれモード」は
ミキティの曲の中でも人気が高いです。

恋をしている間の絶好調な時!!原宿で口
づけを・・・「Do it ! Now」、海でデート
「幸せビーム」「好き好きビーム」、可愛ら
しい「白い TOKYO」などたくさんあります。
「幸せビーム」好き好きビーム」は本当に切ない。も
う終わり。夢ならいいのにと思う「夢なら
う」とか、「恋の終わりを予感する歌「す
ごく好きなのに…ね」は本当に切ない。も

ハロプロの楽曲と 恋のはじめから終わり

文／未来

ば」やどこかに行つてしまいたい今まで思
う「先輩～LOVE AGAIN～」など・・・。
恋が終わつたあとも「おもいで」の海に
来てみたり・・・。



プロ野球交流戦とカラオケコンサートの是非

文 flight



現在開催中のセ・パ交流戦はまづまづの成功

みなさん、プロ野球に興味ありますか？推し球団はどこですか？昨年ドタバタしたプロ野球も楽天の参入により、セ・パ六球団体制を維持し現在ペナントレースの真っ最中。今まで野球に全く興味がなかつた方も、楽天の公式応援歌にモーニング娘。のTHEマンパワーが起用されたことで、身近に感じるようになつたことだと思います。

その楽天はどう、みなさんご存じだと思いま

うと思いますが、長い日本プロ野球の歴史の中で、過去に類をみないほどの負けっぴり。勝率が2割。100敗ペース。予想していだとはいえ、実際にこれだけの敗戦を目の当たりにすると、さびしい気持ちになります。

そんな負けっぱなしの楽天の応援にモーニング娘。は4回かけつけています。本拠地開幕の3連戦と石川さん卒業翌日のジャイアンツとの交流戦。なんと4回のうち3回も勝っている。これは偶然でしょうか？

偶然にしては確率がすごすぎる。勝率2割のチームが4回試合をして3回勝つ確率…。5面体のサイコロを4回ふって、数字の1が3回出る確率を考えると同じこと。計算すると…16/625。なつなんど、2.6%！これを偶然という言葉で片づけるわけにはいかないでしよう。偶然にしては神がかり的な数字です。勝利の女神なんて言葉を使いたくないが、そう考えるのが一番しつくりくる。もしくは楽天選手の大半はモーラタカ（笑）。娘。の応援があれば頑

張れるし、頑張っちゃうのはモーラタである証拠。でなければ勝率2割のチームが7割5分（4戦3勝）と、5割5分（55%）も勝率があがってしまうことの説明が出来ない。きっと、そうだ、そうに違いない（笑）。冗談で言つているつもりですが、冗談に聞こえないところがなんともいえないですね。ただこれが半分真実だったとして、娘。が応援にきているから少しハッスルしちゃつたというのであれば、選手のプロ意識に疑問をもちます。プロとしての「意地」をみせてもらいたいですね。

さて、そんなこんなでモーラタにも身近なものになつたプロ野球。今年はプロ野球改革元年として、プロ野球を盛り上げるために新たなことを導入しました。それはセ・パ交流戦。オープン戦やオールスターではできない真剣勝負の場で、あの選手とあの選手の対決という、野球ファンにとってまさに夢であったものが実現されたのです。5月上旬から始まり、現在その真っ最中。盛り上がつてゐるこの交流戦、ファ

ンの要望に応えるというのがそもそものスタートではなく、赤字経営に苦しむパリークが、ドル箱の巨人戦を望んだという球団経営陣の意向によるものであるのは、周知の事実です。どんな理由で始まつたにせよ、それで楽しく盛り上がりファンが喜んでいられるならそれでいい。いくつか問題点はあるとはいえ、交流戦はまづまづの成功といつてもよさそうです。

ここまで話をってきて、何か思い当たる節がありませんか？「交流戦」「夢の共演」「経営陣の困惑」「今年スタート」…etc。どこかで耳にした、いや体験した出来事と酷似しているような気がしません？デジャブーではないですよ。

そう、今年の冬のハロー・プロジェクトコンサートから始まつた、俗に「カラオケコンサート」と揶揄されたコンサートを連想しませんか？自分の持ち歌を唄わず、メンバーをシャツフルし、「ハロプロコンサートしか見ることができない夢の共演」とつく。氏がコメントした、あのカラオケコ

うにしては確率がすごすぎる。勝率2割のチームが4回試合をして3回勝つ確率…。5面体のサイコロを4回ふって、数字の1が3回出る確率を考えると同じこと。計算すると…16/625。なつなんど、2.6%！これを偶然という言葉で片づけるわけにはいかないでしよう。偶然にしては神がかり的な数字です。勝利の女神なんて言葉を使いたくないが、そう考えるのが一番しつくりくる。もしくは楽天選手の大半はモーラタカ（笑）。娘。の応援があれば頑

ンサートを連想しませんか？

昨年の夏のハロプロコンサートでキッズ4人でのタンポポの乙女パスタに感動、それに続きW&Berryz工房のツアード

も、何曲か持ち歌でない楽曲をシャツフルされたメンバーで唄い、「実績を残す」と

いう地均しをすませておいて、満を持して今年の冬ハロではほぼ全曲、メンバーをシャツフルしてカラオケにしてしまいました。プロ野球の交流戦と同様に、ある時期だけしかみれない夢の組み合わせであるには違いない。これがハロプロコンサートだけならよかつたのですが、春になつて、松浦亞弥キヤプテン公演ハロー・パーティや美勇伝、Berryz工房のツアーやも続いた。秋には再びハロー・パーティツアーハロープロジェクトは発表されるなど、ハロー・プロジェクトはこれからこのような方向性で行くようである。「楽しければいいじゃん！」

なのだが、果たして楽しめる内容なのだろうか？と考へると疑問が残る。

ここで話をプロ野球の交流戦に戻します。現在(5月末時点)、パリーグのハーラーダービートップのピッチャーは誰か知っていますか？西武の松坂でもなく、楽天の岩隈でもなく、首位ロッテを牽引するサブマリンの渡辺です。渡辺俊介というアンダースローのピッチャーを知っていますか？知っているようなファンは交流戦を十二分に楽しんでいるでしょう。でも知らない人

は試合を見ていても、巨人の清原、高橋、上原を知っていても、その対戦相手を知らないから面白さは半減です。ハロプロのコンサートでも同じことが言える。

ハロプロ全体のファンはいいが、例えば松浦亞弥さんしか知らない松浦さんファンがいたとして、自分の知らない楽曲を松浦さんが唄つているのを見て、楽しいには違いないが楽しさは半減だと思います。冬のハロプロコンサートは過去の誰もが知る名曲ばかりだつたとはいえ、少し不親切なよう感じます。松浦さんのファンは松浦さんの曲が好きで、その松浦さんを見に行つているわけですから、知らない曲を唄われても、少し戸惑っちゃいます。

ただ、短所もあれば長所もある。そのような松浦さんしか知らない人に、他のハロープロアーティストの楽曲を紹介するというメリットもある。交流戦でパリーグの個性的な選手を世間に紹介するというメリットと同じかな。なので一概に「いい」「わるい」とは言えない。

では別の視点で話をしよう。自分の思い入れのあるメンバーの、思い入れのある楽曲を、他のメンバーが唄うことなどをどう思ひますか？コンサート中に後ろを向いたり、耳を閉じたりして、不快感を露骨に示す人がいる。ハロプロコンサートのセットリストに取り上げられることは、「いい曲」だと評価されていることと思うのだが、それを頭で理解できいても心では納得できません。

いないファンが多いのが現状である。気持ちは理解できるが、その姿を見たステージ上のメンバーはどう思うのか、よく考えてもらいたい。これも一長一短です。

さて、現在ハロー・プロジェクトは総勢45名の大所帯。エッグも合わせると70名弱。

今後もハロプロコンサートはもちろん、ハロプロコンサート以外でもミニハロプロコンサートのような合同コンサートにおいて、カラオケコンサートが催されていく可能性が高い。プロ野球のように期間限定の交流戦ならともかく、年がら年中カラオケコンサートを催されると、げんなりしてしまう。一年に一度のオールスター夢の共演だからこそ楽しめるんだと思うのだが。

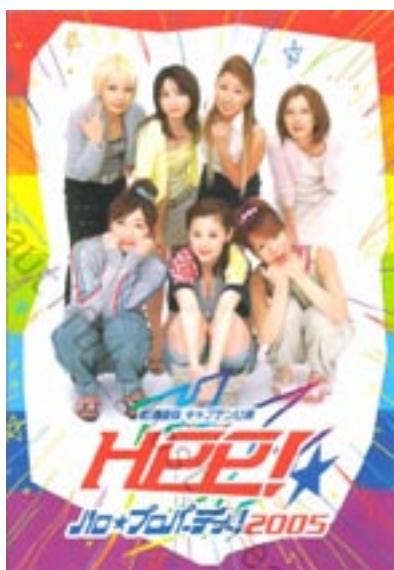
まもなく夏のハロプロコンサートがスタートするが、果たしてどのようなびっくり演出で僕らを楽しませてくれるのでしょうか？オーロラビジョンにつんく氏が映し

出され、「イエイ！」なんて登場してくる

ようなびっくり演出はもとめていません。

樂曲とダンス、トークで楽しましてくれる

コンサートであつたらいいな。交流戦はいったん終了して、ペナントレースに戻つてくれることを強く希望します。



カラオケコンサートは今後のコンサートの基本形態になってしまうのか！？



☆記事募集のご案内☆

現在、「TOYBOX」では記事を書いてくれる方を募集しています。参加条件は無し、どなたでも歓迎いたします。

今回も引き続き編集部でテーマを設定いたしました。6月は辻希美さん、松浦亜弥さん、中澤裕子さんの誕生日。そして7月は道重さゆみさんが誕生日を迎えます。

そこで次号分のテーマは

・6月・7月生まれのメンバーについて

です。もちろん従来どおりご自分でテーマを設定して下さっても結構です。文字数は1ページあたり約1000文字で、何ページでもOKです。画像の数・サイズによって変動しますのであくまでも目安としてお考え下さい。

文章は「TOYBOX」サイト内“m a i l”ページのフォームから投稿してください。また、縦書き・横書きの希望がございましたら併せてフォームへ記入して下さい。編集の都合上やむを得ない場合を除き、出来る限りの対応をいたします。

『TOYBOX』も今回で10号目を迎えることができました。だからといって特別企画等を用意してあるわけではありませんが(笑)。いつも記事を投稿して下さる皆様、そしてお読み下さる皆様のおかげです。どうもありがとうございます。

さて、6月は辻希美さん、松浦亜弥さん、中澤裕子さんのお誕生日がやってきます。そして7月は道重さゆみさんのお誕生日です。この4人の単独記事って今まで掲載していないので、皆様からの投稿をお待ちしております！！



執筆者紹介

徳兵衛

石川梨華推し

G a ★ t t o

ハロプロ推し・・・なんでしょうね、きっと(笑)

未来

石村舞波推し

flight

亀井絵里推し。『えりりんどっこむ』を運営中。今回の表紙デザインも担当

カゴカゴ

加護亜依推し。『comicKAGO』を運営中。マンガ担当

ハイマン・ロス

辻希美推し。『ののすいーと』を運営中。デザイン担当